

各 位

2019年1月21日
一般財団法人関西観光本部

訪日外国人旅行者向けマナー啓発動画 「シュシュッと解決！Japanese Culture & Manner」の公開について －異文化理解で観光地のトラブル解消を目指します－

関西観光本部(理事長＝松本正義関西経済連合会会長、以下当本部)では、急激に増加した外国人旅行者によって、関西各地でマナー上のトラブル等が顕在化している現状を踏まえ、日本・関西の旅行中に、旅行者側・受け入れ側が双方に理解すべき文化の違いを取り上げながら、日本の文化や観光マナーを解説した動画を制作しました。

YouTubeでも発信するほか、各地の自治体・DMO・観光協会等にもご活用いただき、旅行者側・受け入れ側双方が気持ちよく過ごせる旅行環境づくりを目指します。

概 要

(1) 名 称 シュシュッと解決！Japanese Culture & Manner

(2) 内 容

- 外国人旅行者が日本・関西を訪問した際に実際に遭遇すると想定される10の場面をピックアップ。外国と日本の文化の違いを学びながら、マナーを啓発します。
【10の場面(動画テーマ)】
「お参り」「写真撮影」「ゴミは捨てない」「おもてなし」「喫煙場所」
「お寿司屋」「コンビニ」「銭湯」「座禅体験」「買い物」
※各1～2分程度 ※英語、韓国語、中国語(簡体字・繁体字)対応
- 動画の中に外国人が扮した「忍者」のカップルが登場。外国人旅行者の関心をひきつけながら、楽しく日本のカルチャーとマナーが学べます。



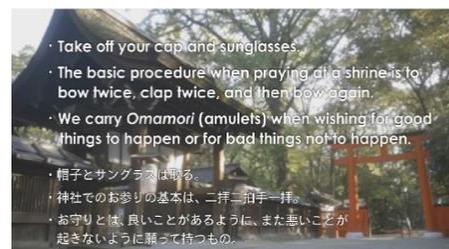
関西の観光地でロケ



関西弁を使ったコミカルなやりとり



忍者に扮した外国人カップルが登場



ポイントを外国語で解説(4言語対応)



(3) 配布の方法

- ・当本部 YouTube での配信
(アドレス : <https://www.youtube.com/channel/UCB0yUMbb7JVSzV-1mLmPA/videos>)
- ・当本部のホームページから自由にダウンロードが可能
(アドレス : <http://kansai.gr.jp/ktb/>)
※1/21 付「お知らせ」をご覧ください。
→関西各地の自治体(市町村)、DMO、民間事業者等にもお伝えし、活用を促します。

(4) ポイント

- ・2018年の訪日外国人旅行客数は、過去最速のペースを記録しており、2018年8月末までに2,000万人を超え、年間では初めて3,000万人を突破しました。日本政府は「観光」を成長戦略の大きな柱の一つと位置づけ、2020年に4,000万人、2030年に6,000万人とする目標を掲げています。
一方、観光産業の「持続可能」な成長を実現するために解決が必要な課題も指摘され始めており、そのひとつが、文化背景の異なる人々同士のコミュニケーションに於ける基本的なマナーやホスピタリティ意識のギャップに起因する観光地でのトラブルです。
- ・本動画では、訪日外国人旅行客に日本の文化、習慣、行動様式、社会規範への理解を促すことにより、不安、戸惑い、違和感などのストレスや障壁を解消するとともに、受け入れ側である日本人にも、基本的なマナーの見直しやおもてなしの心を醸成する契機となること目指しています。
- ・当本部では、観光地で発生しているトラブルの解消に加え、外国人と日本人が直接的に交流する「観光」をきっかけに、他国を知り、自国の価値観や文化についても改めて考える“異文化理解”の促進も同時に進めたいと考えています。
- ・訪日外国人と日本人の相互理解を促し、お互いに気持ちの良い体験づくりをサポートするためのツールとして、訪日外国人ならびに日本の観光事業者の皆様にも広くご活用いただきたいと考えております。

(本発表資料のお問い合わせ先)

関西観光本部

プロモーション部長 桑原

戦略企画部 壺井、吉見、山中

電話 06-6223-5400